研究課題名

抗菌薬の使用状況と耐性に関するグローバル時点有病率調査（GLOBAL-PPS）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（承認番号　H29中倫小第８号）

臨床調査試験実施についてのお知らせ

　当院感染症内科では、以下のように抗菌薬の使用状況と耐性に関する世界的な調査に参加を実施しております。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成29年5月1日

【研究課題名】

抗菌薬の使用状況と耐性に関するグローバル時点有病率調査（GLOBAL-PPS）

【研究期間】

2017年1月から2017年6月

【調査対象】

上記期間のうち、ある１日を選択してその日に入院されている患者様全員

【研究目的・意義】

当院における抗菌薬の使用状況を明らかにして、日本の他施設や、世界の他地域の医療施設と比較検討し、より適正な抗菌薬使用を行うための情報を得るために行います。

【研究の方法】

ある１日を選択してその時に入院されている患者様の中で抗菌薬を使用されている方について、使用薬剤名や用量、目的、病名などについて調査を行います。

【個人情報の取扱い】

情報収集する際に患者様のお名前やID、住所などご本人を特定できるような情報は削除して管理いたします。またどの日を選択したかも発表時には公表されません。研究成果は他施設のデータとも合わせて学会や学術誌で発表されますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用いたしません。

【研究機関】

沖縄県立中部病院 感染症内科　椎木創一、成田雅

国立国際医療研究センター病院 AMRリファレンスセンター　具芳明

Herman Goossens（University Hospital of Antwerp, Belgium）

Dilip Nathwani（Ninewells Hospital and Medical School, Dundee, Scotland）

【本研究に関する問い合わせ先】

沖縄県うるま市宮里２８１

沖縄県立中部病院 感染症内科　担当医師 椎木創一（しいき そういち）

電話：098-973-4111　　FAX：098-974-5165